



AMCO

CaseReport

Specialists in the importing and marketing of USA and European medical and scientific products in Japan.

2023.09

34

外出先にも携帯しやすいエアロチャンバー2Go

埼玉医科大学病院小児科
埼玉医科大学アレルギーセンター

板澤 寿子 先生



【略歴】

1995年 富山大学医学部医学科(旧富山医科薬科大学) 卒業
富山大学医学部医学科(旧富山医科薬科大学)小児科 入局
2002年 富山大学大学院医学研究科 修了/医学博士
2008年 富山大学附属病院 小児科助教
2015年 富山大学附属病院 小児科講師
2015年6月～2017年5月 テキサス大学医学部 Research scientist
2017年6月～2020年3月 富山大学附属病院 小児科講師
2020年4月～ 埼玉医科大学病院小児科 准教授
2021年4月～ 埼玉医科大学アレルギーセンター 副センター長

【所属学会】

日本小児科学会(小児科専門医・指導医): 代議員
日本アレルギー学会(アレルギー専門医・指導医): 代議員
日本小児アレルギー学会: 代議員
日本小児呼吸器学会
日本小児臨床アレルギー学会
日本喘息学会
American Academy of Allergy,
Asthma & Immunology

ご所属は2023年9月当時の情報です。



■ はじめに

気管支喘息(喘息)における吸入療法は、気道の炎症と狭窄が起こっている部位に薬物を直接到達させることができるため、長期管理と急性増悪(発作)の対応において中心となる治療である。効果的な吸入療法を行うためには、医療者が実際に確認しながら患者にとって使いやすい吸入機器を選択する必要がある。

吸入機器には、ネブライザーと定量吸入器があり、

後者には加圧噴霧式定量吸入器(pMDI:pressurized metered dose inhaler)、ソフトミスト吸入器(SMI:soft mist inhaler)、ドライパウダー製剤定量吸入器(DPI:dry powder inhaler)の3種類がある。そのうち、pMDIは、噴霧と吸気と同調が難しい場合にはスパーサーを使用することにより、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に使用できる有用な吸入器である。

